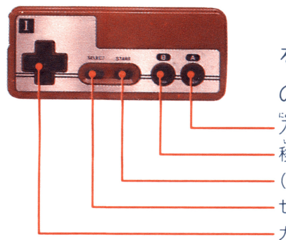
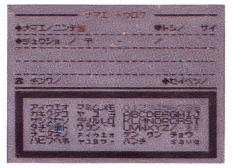
■コントローラの使い方



Iのコントローラのみを使います。操作は以下のとおり。

■文字を入力する

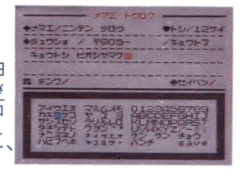


●文字を選ぶ

十字ボタンを押すと下の緑色のカーソルが動いて入力文字が選べます。文字を消すときやスペースを開けるときは、文字のはいってない白い部分を選んでください。

●文字を決定する

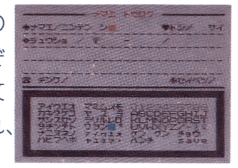
入力文字の決定はⒶボタンで行います。



●入力項目を移動させる

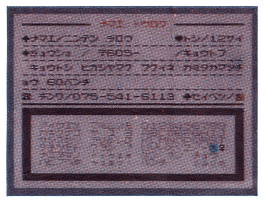
記録面のカーソルの移動はⒷボタンを押しながら十字ボタンを押して行います。右に押せば右の項目に、下に押せば次の行に、橙色のカーソルを移動できます。

■濁点、半濁点の入力



濁点「〃」や半濁点「°」は普通文字のうしろに橙色のカーソルをおいて、それぞれのキャラクタを入れます。入力される文字は、1字分のスペースで画面に表示され、橙色のカーソルは位置を移動しません。

■その他の注意事項



名前の入力は、姓と名のあいだを1文字あけてください。住所も、都道府県名と市町村のあいだを1字あけて、番地まできちんと入力すること。電話番号は市外局番から入力して、局番と番号とのあいだにはハイフォン「ー」を入れてください。性別は「♂」は男、「♀」は女です。

■SAVE(記録)のしかた



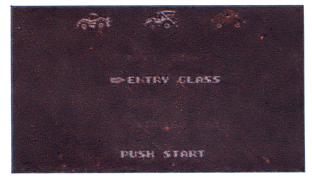
名前や住所、電話番号、年齢、性別の登録が終わったら緑色のカーソルを下の文字パレットのなかにあるSAVEに合わせ、Ⓐボタンを押してください。STARTボタンを押すと、セレクト画面にもどります。

応募のタイムを登録しよう

■3つのクラスのどれかを選んで

セレクト画面でENTRY CLASSを選ぶと、応募クラス選択画面がでます。この応募クラス選択画面には、3つのクラス(車)ごとのそれぞれのCOURSE-1のベストタイムが表示されています。トーナメントに応募できるのは1つのクラスだけですので、自分が応募したいクラスを十字ボタンの左右で選択し、STARTボタンを押して決定してください。STARTボタンを押すと、同時に、ゴール後のSAVE画面と同様にすべての車種、すべ↗





↗てのコースのベストタイムが記録されます。

応募クラスを選択しない場合はSELECTボタンで最初のセレクト画面にもどります。

なお、すでに応募している場合でも、ここでタイムやクラスを変更して応募できます。その場合前に応募した記録は無効になります。

■サービスデータ

応募後、SERVICE DATAを選択すると、各レベルごとの応募状況がわかります。

■順位はこうして決められる

タイムは60分の1秒まで記録し、各クラスごとに数字の少ないほうから順位をつけていきます。タイムが同じ時は到着順です。

たのしい賞品がいっぱい

■10000名様に便利な"プリティミニ"



全国から応募された記録は、任天堂のセンターコンピュータで集計され、応募の締め切りと同時に各クラスごとに順位がつけられて後日発表されます。そして、応募されたみなさんのなかから10000名様に、写真のような特製の文具セット、ディスクマーク入り"プリティミニ"が贈られます。

	順位	賞品	人数
各クラス共通	1~100位	トロフィー+特製ディスクマークケース入り"プリティミニ"	100
各クラス共通	101~2000位	特製ディスクマークケース入り"プリティミニ"	1900
ラッキー賞 順位の末尾が3の方		特製ディスクマークケース入り"プリティミニ"	4000

■ライセンスカードを発行!

トーナメント終了後、賞品とは別に、応募された方全員にそれぞれのクラスごとの最終結果が書かれたライセンスカードが任天堂より発行されます。このライセンスカードは、左の表のように3段階に区分けされています。

順位	区分
1~100位	A級ライセンスカード
101~1500位	B級ライセンスカード
1500位以下	C級ライセンスカード

■お楽しみの結果発表

トーナメント結果の最終発表は、応募されたお店で行います。もし何度か応募されていても、最後に応募した記録のみが有効とされ、発表も最後に応募したお店からとなります。

応募のときこれだけは注意

●トーナメントへの応募は、締め切り近くなると混雑が予想されますので、早めにディスクファクス設置店へ!

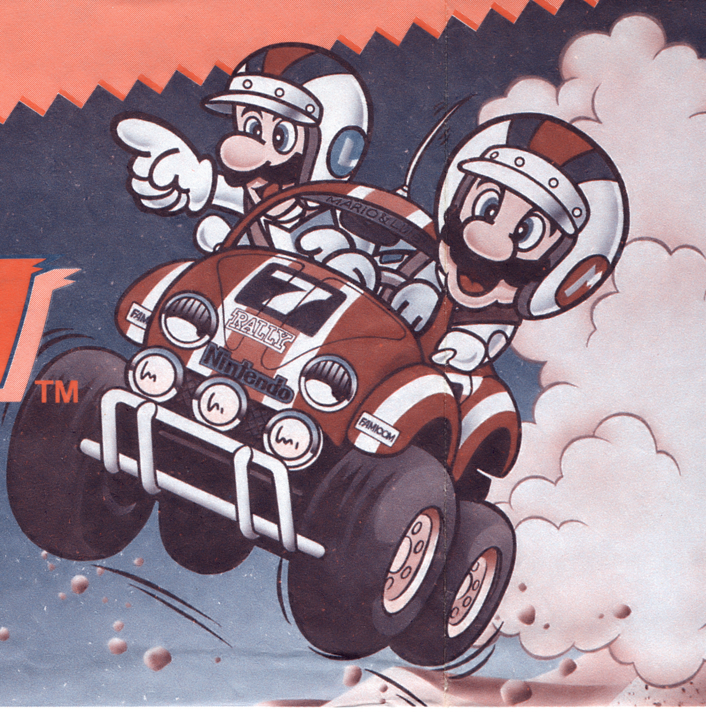
●住所や氏名などをまちがえると、賞品やライセンスカードの郵送が出来ませんので、正確に、きちんと入力してください。

●ディスクファクスの設置されていないお店では、応募の受付はできません。

●応募されたデータが不正な方法によって作成されたと判明した場合、トーナメント規定により、センターコンピュータからデータを削除することがあります。

DISK SYSTEM
ファミリー コンピュータ ディスク システム

FAMICOM GRAND PRIX II
3D HOT RALLY™
ファミコン グランプリII
スリーディー ホット ラリー



3D

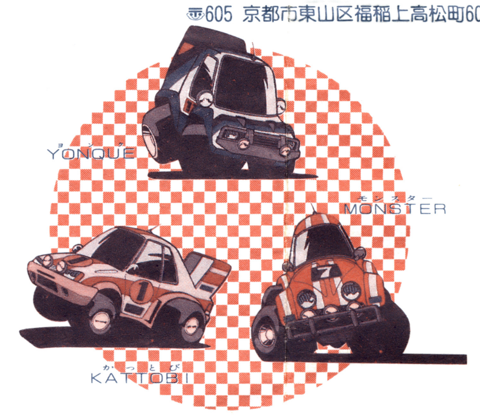
Nintendo®

発行 任天堂株式会社
〒605 京都市東山区福稲上高松町60番地

3D立体映像でHOTにラリー!!

ハイウェイ、草原、雪道、砂漠、ダートが組み合わされたラリーコースをスポーツタイプのKATTOBI、4WDタイプのYONQUE、バギータイプのMONSTERでぶっ飛ばす。ボクらの心を熱くさせるモータースポーツイベント第2弾「3Dホットラリー」のスタートだ。

分かれ道で右を行くか左を行くか、これが勝負の分かれ道。途中8個所のチェックポイントを無事通過すれば、あとはゴールが待っている。勝利に向かってダッシュ!

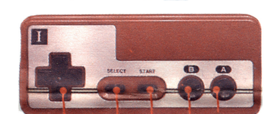


さあ3Dホットラリーのスタートだ!!

セレクト画面でモード選択

■コントローラ各部の名称

・コントローラI



このゲームではコントローラIだけを使用します。

このあとのボタン操作はとくに注記のないかぎり、十字ボタンの上下か左右で画面上のカーソルを動かし、STARTボタンで決定します。よく覚えておいて下さい。

■セレクト画面がでたら



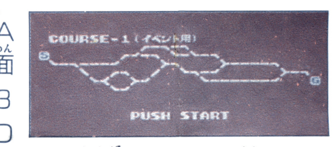
セレクト画面では5つのモードが選択できます。十字ボタンの上下か左右でカーソルを動かし、STARTボタンで決定します。

●車の種類を選ぶ　画面の一番上に3台車が並んでいます。十字ボタンの左右で車を囲むカーソルを動かし選択します。

●GAME START　ゲームをすぐ始めたい時、このモードを選びます。

●NAME/ENTRY CLASS/SERVICE DATA　この3つのモードは、トーナメントに応募するとき必要になります。くわしくは、後半のトーナメントの項で説明します。

■コースを選ぼう



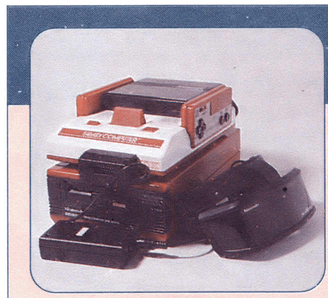
セレクト画面でGAME STARTを選んだら、コース選択画面が始まります。コースは全部で3つ、このうちトーナメントはCOURSE-1で行われます。十字ボタンの上下でコースを選び、STARTボタンで決定します。

なお、コース選択画面の上部に走る車が表示されていますが、車を選び直したい場合はSELECTボタンを押して、前のセレクト画面に戻ります。





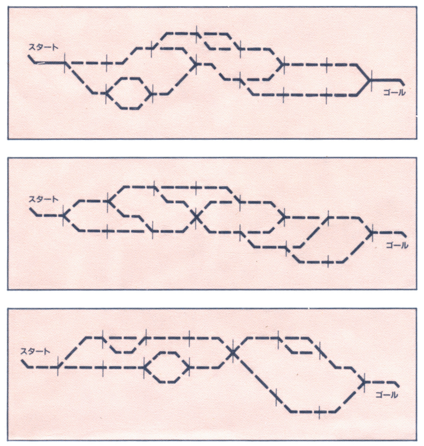
3Dシステムで立体映像が……



このゲームは、別売りの3Dシステムをつなぎ、プレイ中にSELECTボタンを押すと、迫力のある立体映像でたのしめます。

■ラリーコースはこの3つ

コースは5種類の走路の組み合わせでなりたっています。実際に走ってみてコースの組み合わせを調べ、どのルートを通るか、自分の乗る車の性能を考えて決めてください。





■走路は全部で5種類だ

走路にはそれぞれ特徴や車との相性があります。以下をよく読んで適切な走法を心がけてください。

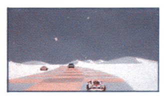
●ハイウェイ　5種類の走路の中では最もスピードが出やすい。車との相性では、KATTOBIがいい。



●草　原　ハイウェイに次いでスピードが出るが、車線によっては速度がのびないところもある。



●雪　道　非常に滑りやすい走路。ハンドルの切れも悪く、操作を間違えるとすぐスリップする。



●砂　漠　ダートに次いでスピードの出にくい走路。砂にハンドルをとられやすいから注意。



●ダート　路面が凹凸のため岩にあたってダメージを受けやすい。MONSTERとの相性がいい走路。



■選べる車は3タイプ

セレクト画面で選べる車は左から、KATTOBI、YONQUE、MONSTERの3タイプ。性能がそれぞれ違うから、自分が走る走路の組み合わせをよく考えて、走る車を選びましょう。

●KATTOBI

登り坂とダメージには弱いが、スピードは3タイプのなかで一番出るスポーツタイプ。ハイウェイをぶっとばすと最高。4速で最高220km/hまで出る。



走　路	ハイウェイ	草　原	雪　道	砂　漠	ダート
相　性	◎	◎	△	△	△

◎:得意　○:まあまあ　△:苦手

●YONQUE

4WDタイプなので、滑りやすい雪道やカーブは特に強い。砂漠やダートもそこそこ走る。路面へのグリップ力や車体を引っ張る力は3タイプ中ピカイチ。4速で最高200km/h。



走　路	ハイウェイ	草　原	雪　道	砂　漠	ダート
相　性	○	○	◎	○	○

◎:得意　○:まあまあ　△:苦手

●MONSTER

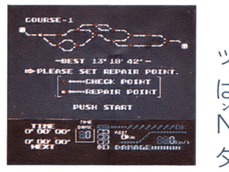
とにかく力強くパワーがあるバギータイプ。ぶつかった時、3タイプの中では最もダメージを受けにくい。砂漠だろうが凹凸のきついダートだろうがスイスイ走る。4速で最高180km/h。



走　路	ハイウェイ	草　原	雪　道	砂　漠	ダート
相　性	△	△	○	◎	◎

◎:得意　○:まあまあ　△:苦手

■REPAIR(修理)POINTの設定



コース選択画面でコースを選び、B面をセットすると左のマップ画面が出ます。ここでは®を動かしてREPAIR（修理）POINTを設定します。車がここを通過する時、ダメージが回復します。

ノーマルモードと3Dモード

■ノーマルモードプレイ

マップ画面でSTARTボタンを押すと、ノーマルモードでのゲームが始まります。

■3D立体モードでプレイ

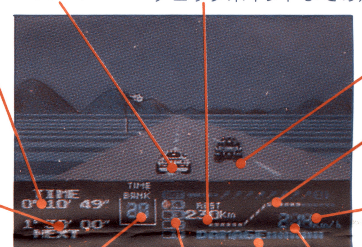
3D立体モードでプレイする場合は、3Dシステムを正しくセットし、マップ画面でSELECTボタンを押して下さい。3Dスコープを付けて画面を見た時、液晶シャッターが作動（フラッシング）を始めれば3Dモードです。STARTボタンでゲームが始まります。なお、ゲーム中にSELECTボタンを押すといつでもノーマルモードと3Dモードの切り換えができます。

3Dモードは長時間プレイしないで、30分に1回休憩をとるようにしてください。



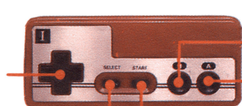
プレイ画面のコントローラ操作

■プレイ画面の見方



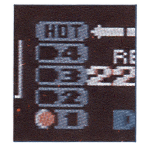
TIME　BANKはスタート時は20分です。許容時間をオーバーすると減算されていき、0になってしまうとタイムアップです。チェックポイント通過時に許容時間より速いとその時間が加算されます。

■コントローラ操作



■スタート　✚Ⓐボタン

ゲームが始まって、車をスタートさせるには、十字ボタンの下を押してギアを1速（ロー）に入れ、アクセル（Ⓐボタン）を押します。画面の背景が動いて車のスピードが出てきたら、十字ボタンの上を押して順次2速（セカンド）3速（サード）、4速（トップ）と加速していってください。





■HOT DASH✚Ⓐボタン

走行中、写真の“HOTドット”をとると画面下に「！」マークが表示されていき、8個とるとOKマークが点滅し、十字ボタンの上で4速よりさらに速いHOTレンジに入れられるようになります。最高320km／hで走れます。“HOTドット”は貯めることができます。





■妨害キャラもあるぞ

コース上には下の写真のような妨害キャラや他車があって、ぶつかると画面右下のダメージメーターが減っていきます。0になると車はリタイアとなります。

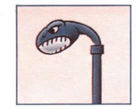
あぶな岩



なにする木



じゃまだ灯



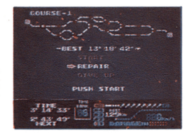


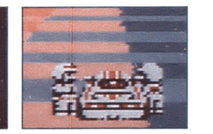
■スピードを落とすにはⒷボタンか✚

Ⓑボタンを押すとブレーキが、十字ボタンの下を押すとシフトダウンしてエンジンブレーキがかかります。アクセル（Ⓐボタン）をゆるめても減速できます。

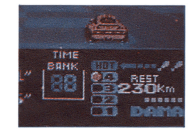
■ポーズ(一時停止)と修理

妨害キャラや他車にぶつかるとダメージをうけますが、修理すればあるていど回復します。プレイ中STARTボタンを押すとポーズがかかり、現在地を示すマップと修理セレクト画面がでます。十字ボタンの上下で項目を選び、STARTボタンで決定してください。修理中、Ⓐボタンを連打すると少し速く修理できタイムの損失がふせげます。





■リタイヤ



TIME　BANKが0になって車が止まってしまうか、ダメージメーターが0になると、リタイヤになります。修理セレクト画面でギブアップを選んだ場合も同様です。

■ゴール

ゴールした後、上段にそれまでのベストタイムが、つぎの段に今走ったタイムが表示されます。タイムを記録するか(SAVE)、もう一度同じ車で同じコースを走るか(RETRY)、最初のセレクト画面にもどるか（GAME　SELECT）を選びます。なお、パワーON中は各車種、各コースすべてのベストタイムを記憶しています。ベストタイムがでたときは電源を切るまえにSAVEしてください。



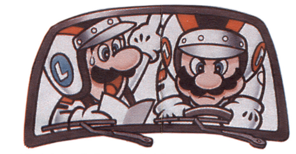
■システムが正常に作動しないときは

エラーメッセージが画面に出たら下の表で原因を調べ対処してください。

エラーメッセージ	内　　容
DISK SET ERR. 01	ディスクカードを正しくセットしてください。
BATTERY ERR. 02	電圧が弱くなっているので、電池を交換するかACアダプタを取りつけてください。
ERR. 03	ディスクカードのツメが折れているのでツメの所にテープを貼ってください。
ERR. 04	違ったメーカーのディスクカードがセットされています。
ERR. 05	違ったゲーム名のディスクカードがセットされています。
ERR. 06	違ったバージョンのディスクカードがセットされています。
A. B. SIDE ERR. 07	ディスクカードの表と裏が逆にセットされています。
ERR. 08	違った順番のディスクカードがセットされています。
ERR. 20	許諾画面のデータが読み取れません。
ERR. 21, 22	ディスクカードの信号が最初から読み取れません。
ERR. 23, 24, 25	ディスクカードの信号が途中から読み取れません。
ERR. 26	ディスクカードに正しくSAVEできません。
ERR. 27	ディスクカードのデータが少しおかしくなりました。
ERR. 28, 29	ディスクカードの信号とコンピュータの仕事の速度が合わなくなっています。
ERR. 30	ディスクカードにSAVEできる残りの部分がありません。
ERR. 31	ディスクカードのデータ数が実際と合っていません。

※ERR. 20～40の場合は最寄りの任天堂へご相談ください。

トーナメントに参加しよう



応募はディスクファクスで

■開催期間

1988年4月14日(木)～5月31日(火)

■シャッター付青カードで応募

必ずシャッター付青カード（FSCカード）で応募してください。黄色のカードでは参加できません。ディスクライターでの書き換えは1988年4月28日からです。

■応募は無料

応募は何度しても無料です。

■応募できるのは1人1枚

応募できるのは1人1枚のディスクカードだけで、もし応募されましても、あとから応募されたデータが残り、前に応募した記録は無効になります。

■名前を登録

応募のときは、必ず住所氏名をカードにSAVEしてください。一度応募すると、氏名等は書き換えられなくなります。

■応募はディスクファクス設置店で

トーナメントの参加は、必ずディスクファクス設置店で行ってください。ディスクカードや画面写真を郵送したりしての参加申込は受けつけられません。

まずは名前を登録しよう

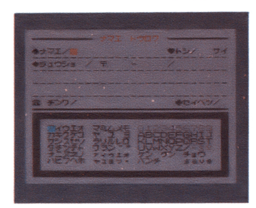
■名前の登録はまちがえないように！



トーナメントに参加するためには、名前を登録しなければなりません。

最初のセレクト画面で十字ボタンを上下し、矢印を“NAME”に合わせて、STARTボタンを押すと名前登録の画面に変わります。

■さあ登録開始



左の画面が出たら登録開始です。上の記録面に下の文字パレットで選んだ文字を入れます。IDコード（名前、住所、電話番号)、年齢、性別を操作方法にしたがってまちがいのないように入力していってください。